

# 県内避難者を把握

## 党県議団 支援センターを視察

愛知県

愛知県は先ごろ、東一内へ避難してきた人を  
日本大震災で被災し県一把握し、適切な支援を



「愛知県被災者支援センター」の説明を受ける  
党愛知県議団(右側)

行うことを目的に「愛知県被災者支援センター」を、県庁の東大手庁舎内に開設。このほど、被災者支援に取り組み公明党愛知県議団(鬼頭英一団長)が視察した。

同センターは県内四つのNPO団体が運営を担当。県内の市町と連携し、避難してきた人たちに必要な情報や支援物資などを提供するほか、企業や住民からの支援物資の受け付けも行方。また、同センター主催の交流会を県内各地で開催し、地域住民との交流を促す活動も行っている。

鬼頭団長らは、同セ

ンターの事務室や来訪者を応対するスペースを視察するとともに、避難者の確認方法などについてスタッフと意見交換を行った。

この中で、避難生活を余儀なくされている人たちの実情を聞いた鬼頭団長は「心と体のケアの重要性を痛感した。受け入れ地としてしっかり対応していくよう訴えていく」と語った。

同センターでは今後、県がこのほどスタートさせた「愛知県受入被災者登録制度」の周知を徹底し、避難者の把握を進めていくことにしている。